



余計なお世話なのですが！長い耐久時間の気分転換にいかが！

このコースに厳しい下りコーナーが4つ、うち2つがヘアピンのコーナーです。耐久レース中、周回を重ねて下るので、この4つのコーナーをスムーズに抜けるためのお手伝いになるか、どうでしょうか？

コーナー走行については、多様な考えがあり、個人差があたりまえです。ここでは、コース設計図に基づいて、コーナーの入り口を標示しています。

安全にスムーズに通る！ために、入口は安心なスピードで。

下りですから、コーナー出口には踏まなくても、加速しています。



コース設計図でのコーナーはここからになっています。

バンクして曲がり始めるポイントです。ブレーキを強く使うのは、ここまでにさせてください。コーナーではゆっくりブレーキバーをゆるめてください。

できるだけカバン近くを、コーナーの入口にとって、コーナートップに置かれた赤いカーコーンを探してください。コースを広く使う、ですね。



コーナーのトップのポイントです

コース設計図での、もっとも出っ張ったポイントです。

コーナーを抜け、次のコーナーへ視線が動きます。次のコーナートップには黄色のカーコーンがあります。



コーナーリングのバンクの姿勢から立て直すポイント。クリップポイントです。次のコーナートップで外を踏んでいたペダルからの踏み換えポイントです。マーカーを置いています、各自で違っておもいます。参考程度のマーカーです。

踏み換えでバックに回すとチェーンハズレが起きやすいです。オリンピックマガリストの為末大さんは、足を上げるスイッチは、踏み込むと足が上がるといっています。軽くリズミカルにスイッチする、だ、そうです。どうかな？



コーナーに水平バーがあります。コーナーリング中にチラッとチェック！